

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2009年11月6日から2019年11月7日までです。	
運用方針	米ドル建のハイイールド債を主要投資対象とする米ドル売り／ブラジルリアル買いの為替取引を行う、「ストラクチャラ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I4シェアクラス、円）」を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、「CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）」への投資も行います。	
主要運用対象	アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）	ストラクチャラ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I4シェアクラス、円） CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）
	ストラクチャラ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I4シェアクラス、円）	米ドル建のハイイールド債
	CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用）	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。原則として外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時（年12回、原則毎月8日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

アムンディ・リそな米国  
 ハイ・イールド債券ファンド  
 （ブラジルリアルコース）

運用報告書（全体版）  
 第18作成期

第101期	（決算日 2018年5月8日）
第102期	（決算日 2018年6月8日）
第103期	（決算日 2018年7月9日）
第104期	（決算日 2018年8月8日）
第105期	（決算日 2018年9月10日）
第106期	（決算日 2018年10月9日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、作成期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## ■最近5作成期の運用実績

	決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	騰 落 率			投 資 信 託 組 入 証 券 率	投 資 証 券 組 入 比 率	純資産総額
			税 分	込 配	み 金			
第14作成期	77期 (2016年5月9日)	円 2,724		円 40	% 6.3	% 0.1	% 98.3	百万円 22,973
	78期 (2016年6月8日)	2,837		40	5.6	0.1	98.4	23,733
	79期 (2016年7月8日)	2,762		40	△ 1.2	0.1	98.3	22,504
	80期 (2016年8月8日)	2,965		40	8.8	0.1	98.4	23,578
	81期 (2016年9月8日)	2,994		40	2.3	0.1	98.1	23,523
	82期 (2016年10月11日)	3,048		40	3.1	0.1	98.3	23,933
第15作成期	83期 (2016年11月8日)	3,030		40	0.7	0.1	98.3	24,060
	84期 (2016年12月8日)	3,100		40	3.6	0.1	98.2	25,355
	85期 (2017年1月10日)	3,428		40	11.9	0.1	98.4	28,527
	86期 (2017年2月8日)	3,385		40	△ 0.1	0.1	98.2	28,432
	87期 (2017年3月8日)	3,454		40	3.2	0.1	98.3	29,150
	88期 (2017年4月10日)	3,333		40	△ 2.3	0.1	98.4	28,895
第16作成期	89期 (2017年5月8日)	3,341		40	1.4	0.1	98.3	29,008
	90期 (2017年6月8日)	3,174		40	△ 3.8	0.1	98.4	27,408
	91期 (2017年7月10日)	3,251		40	3.7	0.1	98.4	28,135
	92期 (2017年8月8日)	3,341		40	4.0	0.1	98.4	28,330
	93期 (2017年9月8日)	3,292		40	△ 0.3	0.1	98.4	27,942
	94期 (2017年10月10日)	3,344		40	2.8	0.1	98.3	27,721
第17作成期	95期 (2017年11月8日)	3,244		40	△ 1.8	0.1	98.4	26,606
	96期 (2017年12月8日)	3,163		40	△ 1.3	0.1	98.3	26,066
	97期 (2018年1月9日)	3,226		40	3.3	0.1	98.2	26,503
	98期 (2018年2月8日)	3,031		40	△ 4.8	0.1	98.4	24,478
	99期 (2018年3月8日)	2,917		40	△ 2.4	0.1	98.4	23,409
	100期 (2018年4月9日)	2,795		40	△ 2.8	0.1	98.4	22,289
第18作成期	101期 (2018年5月8日)	2,700		40	△ 2.0	0.1	99.0	21,212
	102期 (2018年6月8日)	2,467		40	△ 7.1	0.1	90.7	19,051
	103期 (2018年7月9日)	2,404		40	△ 0.9	0.1	97.0	18,458
	104期 (2018年8月8日)	2,562		40	8.2	0.1	97.2	19,579
	105期 (2018年9月10日)	2,306		40	△ 8.4	0.1	97.9	17,461
	106期 (2018年10月9日)	2,509		40	10.5	0.1	97.9	18,958

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## ■ 当作成期中の基準価額等の推移

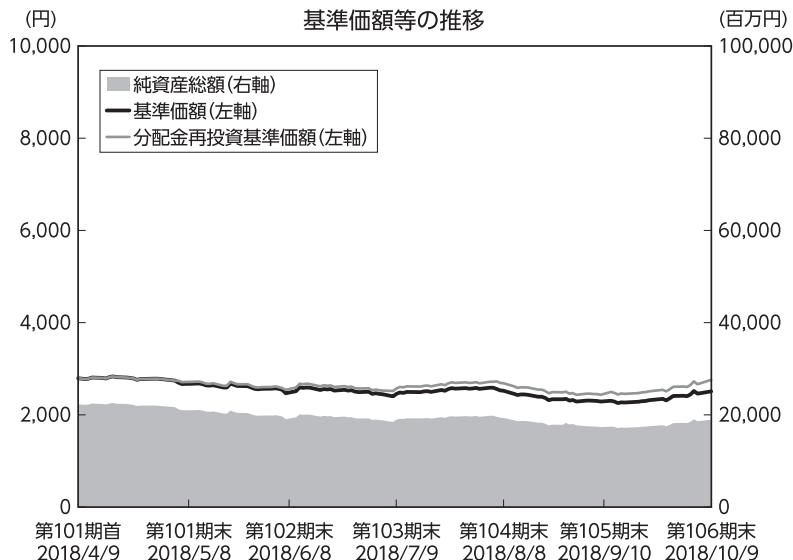
決算期	年 月 日	基準価額	騰 落 率	投 資 信 託 組 益 証 券 入 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
第101期	(期 首)2018年4月9日	円 2,795	% —	%	%
	4月末	2,777	△ 0.6	0.1	98.4
	(期 末)2018年5月8日	2,740	△ 2.0	0.1	99.0
第102期	(期 首)2018年5月8日	2,700	—	0.1	99.0
	5月末	2,556	△ 5.3	0.1	96.9
	(期 末)2018年6月8日	2,507	△ 7.1	0.1	90.7
第103期	(期 首)2018年6月8日	2,467	—	0.1	90.7
	6月末	2,496	1.2	0.1	97.1
	(期 末)2018年7月9日	2,444	△ 0.9	0.1	97.0
第104期	(期 首)2018年7月9日	2,404	—	0.1	97.0
	7月末	2,570	6.9	0.1	97.3
	(期 末)2018年8月8日	2,602	8.2	0.1	97.2
第105期	(期 首)2018年8月8日	2,562	—	0.1	97.2
	8月末	2,288	△10.7	0.1	97.3
	(期 末)2018年9月10日	2,346	△ 8.4	0.1	97.9
第106期	(期 首)2018年9月10日	2,306	—	0.1	97.9
	9月末	2,410	4.5	0.1	97.9
	(期 末)2018年10月9日	2,549	10.5	0.1	97.9

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## 【基準価額等の推移】

第101期首	2,795円
第106期末	2,509円
既払分配金 (税込み)	240円
騰落率	△1.2% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2018年4月9日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 【基準価額の主な変動要因】

### 下落要因

- ① 5月下旬にかけて、イタリアの政局が混迷の度合いを深めたこと
- ② 6月中旬から7月上旬にかけて、貿易摩擦に対する懸念が高まったこと
- ③ 為替市場において、当作成期はブラジルリアル安・円高となったこと

### 上昇要因

- ① 当作成期中全般にわたり、米国経済と企業業績の双方が堅調に推移したこと
- ② 当作成期中全般にわたり、ハイイールド債の新規発行が過去対比で少なかったこと
- ③ 米ドル売り／ブラジルリアル買いの為替取引により、プレミアム（金利差相当分の収益）を得たこと
- ④ インカム収入を得たこと

## 【投資環境】

### <米国ハイイールド債券市場>

4月は、米中を取り巻く貿易摩擦への懸念の後退や、好調な企業決算を背景に、米国ハイイールド債市場は上昇しました。5月はイタリアの政局混乱などを理由にリターンはほぼフラットでしたが、6月に入ると前月の非製造業景況感指数が上昇するなど堅調な経済見通しを受け、米国ハイイールド債市場は堅調な地合いを取り戻しました。7月も、堅調な企業業績が発表されたことや、トランプ大統領とユンケル欧州委員会委員長の会談のあと、貿易をめぐる状況が好転したことを理由に米国ハイイールド債市場は引き続き上昇しました。その後、当作成期末にかけても、貿易摩擦についての懸念はあるものの、引き続き新規発行が少ないことや、米国経済成長の見通しが堅調である点が材料視された結果、米国ハイイールド債市場は上昇しました。ICE BofAメリルリンチ・USハイ・イールド・コンストレインド・インデックス（以下、「米国ハイイールド債指数」）が示す当作成期のリターンは+2.27%（米ドル建て、米ドル・ベース）となりました。

過去12カ月の発行額面ベースのデフォルト（債務不履行）率は2018年9月末現在、2.02%でした。また、当作成期末の米国ハイイールド債指数の利回りは6.54%となり、期初の6.19%から上昇しました。なお、格付別の当作成期のリターンは、CCC格債が+4.64%となり、B格債の+2.60%、BB格債の+0.99%を上回りました。

### <為替市場>

当作成期初31円台で始まったブラジルリアル/円相場は、米国の保護主義的な通商政策に対する懸念や、米国の金利上昇で新興国から投資資金が流出しやすい環境が続く中、下落基調となりました。アルゼンチンペソ急落で、経済関係の強いブラジルへの影響が懸念されたことや、政局不安、米中貿易摩擦の激化、さらにはトルコリラの急落の影響も加わりブラジルリアル下落に拍車をかけました。しかし、8月に高等選挙裁判所がルラ氏の大統領選立候補を認めないと決定したことで、新政権への期待からブラジルリアルは反発に転じました。右派政党ボルソナロ候補の優位になるにつれ、政治リスクの後退でブラジルリアルはそれまでの下げ幅を縮小し、30円近辺で当作成期末を迎えました。

### <日本の短期国債市場>

当作成期の短期国債市場では、利回りのマイナス幅が大幅に拡大しました。日銀によるマイナス金利政策のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは-0.15%近辺の水準で始まりしました。7月末の日銀の金融政策決定会合を控えた短期的な需要から利回りのマイナス幅は拡大し、会合直後には-0.19%までマイナス幅が拡大しました。当作成期末にかけては、海外投資家によるTDBへの買い需要が高まったことから利回りは急低下し、-0.33%近辺で当作成期末を迎えました。

## 【ポートフォリオ】

### <当ファンド>

当ファンドは、米国のハイイールド債を実質的な主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。当作成期においては、主要投資対象とする「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド」について、欧州証券市場監督局（ESMA）の新規制に対応する同様の投資信託「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」に入替えるため、当ファンドの投資信託約款を変更（2018年5月）した後、従来の「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド（I4シェアクラス、ブラジルリアル）」から、「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I4シェアクラス、円）」に順次入替え、高位に組み込まれました。なお、円建の国内籍投資信託「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」にも投資を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## ＜ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I 4シェアクラス、円）＞※1

当ファンドは、2018年6月6日の設定日以降、従来の「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド」※2と同様のポートフォリオを構築して運用を行いました。

米国ハイイールド債に投資する当ファンドでは、米国国債利回りの変化の影響を受けやすいB B格債に対する配分比率を米国ハイイールド債指数対比で抑えた一方、B格債とC C C格債に積極的に投資しました。この結果、米国ハイイールド債指数の平均格付けがB B- / B+格であるのに対し、当ファンドの平均格付けはB+ / B格と相対的に低めになりました。セクター別では、割安と判断したエネルギー、レジャー、テクノロジーならびにエレクトロニクスに対する積極姿勢を継続する一方、店舗に出向くよりもオンラインを利用する消費者が増えているといった、消費行動の変化からマイナスの影響を受けやすい小売への配分を低めとしました。また、米国および世界において、比較的堅調な経済成長や高めのインフレ率、金利上昇（債券価格は下落）が予想されることから、ファンドのデュレーションを米国ハイイールド債指数よりもやや短めに維持しました。

（ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネージメント・インク）

米ドル建資産に対し、米ドル売り／ブラジルリアル買いの為替取引を行い、当作成期を通じてブラジルリアルのエクスポージャーをおおむね100%に維持しました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

※1 「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I 4シェアクラス、円）」は、「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」にて運用が行われています。為替取引も「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」にて行われています。

※2 投資先ファンドを入替える前の「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド（I 4シェアクラス、ブラジルリアル）」は、「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド」にて他のクラスと合同運用が行われていました。

## ＜CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）＞

当作成期、主として12ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## 【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（各期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## 【今後の運用方針】

### ＜当ファンド＞

当ファンドが投資する「ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I 4シェアクラス、円）」の組入比率を引き続き高位に保ちます。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## ＜ストラクチャー米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I 4シェアクラス、円）＞

今後の米国ハイイールド債市場は引き続き堅調に推移すると予想します。米中間の貿易摩擦が悪化するとのリスクには引き続き注意が必要ですが、トランプ政権がメキシコおよびカナダと新たな貿易協定に合意した点はプラス材料と考えます。また、米国市場に対するインパクトは今のところ限られています。新興国市場の動静や、イタリアの予算案をめぐる不透明感といった欧州周辺各国のリスクも注意深くモニターします。当ファンドでは、FRB（米連邦準備理事会）が12月に再び金利を引き上げ、FF（フェデラル・ファンド）金利を2.25%～2.5%のレンジに引き上げると予想、さらに2019年のベース・シナリオとして2回の利上げを予想します。このように、金融政策や地政学リスクなどを考慮しながら、今後も質の高い銘柄に割安な水準で投資することにより、中長期的に優れたパフォーマンスを目指してまいります。

（ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネージメント・インク）

今後もファンドの基本方針に従い、引き続き米ドル建資産に対し、米ドル売り／ブラジルリアル買いの為替取引を継続いたします。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、12ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

### ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第101期～第106期 (2018年4月10日 ～2018年10月9日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	12円 ( 5 ) ( 7 )  ( 0 )	0.476% (0.190) (0.271)  (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	0 ( 0 ) ( 0 )	0.006 (0.005) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	12	0.482	

期中の平均基準価額は2,516円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

### ■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2018年4月10日から2018年10月9日まで）

#### 投資信託受益証券、投資証券

決 算 期		第 101 期 ～ 第 106 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	(ルクセンブルク) ストラクチュラ-米国ハイ・イールド・ボンド (14シェアクラス、ブラジルリアル)	—	—	7,736,000	20,353,462
	(ルクセンブルク) ストラクチュラ-米国ハイ・イールド・ボンド- ブラジルリアル (14シェアクラス、円)	1,985,166	19,748,700	46,000	408,949

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## ■利害関係人との取引状況等（2018年4月10日から2018年10月9日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2018年10月9日現在）

### (1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘	柄	第17作成期末 (第100期末)	第18作成期末（第106期末）	
		口数	口数	評価額
		口	口	千円
CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）		24,626,158	24,626,158	24,764
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	24,626,158 1	24,626,158 1	24,764 <0.1%>

（注1）<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

（注2）評価額の単位未満は切捨てです。以下同じ。

### (2) 外国（邦貨建）投資証券

銘	柄	第17作成期末 (第100期末)	第18作成期末（第106期末）	
		口数	口数	評価額
		口	口	千円
(ルクセンブルク) ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド- ブラジルリアル（I4シェアクラス、円）		—	1,939,166	18,563,641
ストラクチャー-米国ハイ・イールド・ボンド （I4シェアクラス、ブラジルリアル）		7,736,000	—	—
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	7,736,000 1	1,939,166 1	18,563,641 <97.9%>

（注1）口数の小数点以下は切捨てです。

（注2）—は組入れなしです。



# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## ■投資信託財産の構成（2018年10月9日現在）

項 目	第 18 作 成 期 末 (第 106 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	24,764	0.1
投 資 証 券	18,563,641	96.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	720,214	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	19,308,619	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2018年5月8日)	(2018年6月8日)	(2018年7月9日)	(2018年8月8日)	(2018年9月10日)	(2018年10月9日)現在
	第 101 期 末	第 102 期 末	第 103 期 末	第 104 期 末	第 105 期 末	第 106 期 末
(A) 資 産	21,655,103,325円	19,408,387,103円	18,789,375,200円	19,916,258,309円	17,800,489,770円	19,308,619,418円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	630,472,948	1,912,487,589	853,165,385	854,577,564	684,557,539	720,213,943
投資信託受益証券(評価額)	24,776,377	24,773,914	24,766,527	24,766,527	24,764,064	24,764,064
投資証券(評価額)	20,999,854,000	17,275,700,600	17,911,443,288	19,036,914,218	17,091,168,167	18,563,641,411
未 収 入 金	-	194,425,000	-	-	-	-
前 払 金	-	1,000,000	-	-	-	-
(B) 負 債	442,814,931	357,351,895	331,211,149	336,779,898	338,669,937	350,096,515
未 払 金	-	1,000,000	-	-	-	-
未 払 収 益 分 配 金	314,289,024	308,947,370	307,168,532	305,687,149	302,897,281	302,192,184
未 払 解 約 金	111,578,161	30,516,703	7,824,348	15,227,926	19,253,492	33,431,413
未 払 信 託 報 酬	16,764,614	16,522,343	15,686,282	15,168,582	15,654,137	13,462,032
未 払 利 息	1,779	5,396	2,220	2,388	1,837	2,071
そ の 他 未 払 費 用	181,353	360,083	529,767	693,853	863,190	1,008,815
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	21,212,288,394	19,051,035,208	18,458,164,051	19,579,478,411	17,461,819,833	18,958,522,903
元 本	78,572,256,055	77,236,842,527	76,792,133,143	76,421,787,412	75,724,320,430	75,548,046,035
次 期 繰 越 損 益 金	△57,359,967,661	△58,185,807,319	△58,333,969,092	△56,842,309,001	△58,262,500,597	△56,589,523,132
(D) 受 益 権 総 口 数	78,572,256,055口	77,236,842,527口	76,792,133,143口	76,421,787,412口	75,724,320,430口	75,548,046,035口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,700円	2,467円	2,404円	2,562円	2,306円	2,509円

(注記事項)

作成期首元本額	79,735,892,042円
作成期中追加設定元本額	5,518,891,881円
作成期中一部解約元本額	9,706,737,888円

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## ■損益の状況

第101期 自2018年4月10日 至2018年5月8日 第104期 自2018年7月10日 至2018年8月8日  
 第102期 自2018年5月9日 至2018年6月8日 第105期 自2018年8月9日 至2018年9月10日  
 第103期 自2018年6月9日 至2018年7月9日 第106期 自2018年9月11日 至2018年10月9日

項 目	第 101 期	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期
(A) 配 当 等 收 益	343,091,256円	329,212,865円	338,078,248円	337,045,444円	336,999,074円	336,588,975円
受 取 配 当 金	343,110,480	329,245,164	338,164,323	337,086,051	337,036,743	336,624,202
支 払 利 息	△ 19,224	△ 32,299	△ 86,075	△ 40,607	△ 37,669	△ 35,227
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 763,652,002	△ 1,801,954,089	△ 500,155,541	1,187,371,657	△ 1,923,642,788	1,514,617,195
売 買 益	5,754,331	13,783,065	1,008,737,413	1,202,004,181	62,600,505	1,517,563,525
売 買 損	△ 769,406,333	△ 1,815,737,154	△ 1,508,892,954	△ 14,632,524	△ 1,986,243,293	△ 2,946,330
(C) 信 託 報 酬 等	16,965,589	△ 16,723,355	△ 15,862,416	△ 15,360,819	△ 15,839,091	△ 13,629,886
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 437,526,335	△ 1,489,464,579	△ 177,939,709	1,509,056,282	△ 1,602,482,805	1,837,576,284
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△14,151,644,110	△14,484,904,831	△16,063,086,511	△16,294,301,422	△14,588,841,878	△16,296,938,956
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△42,456,508,192	△41,902,490,539	△41,785,774,340	△41,751,376,712	△41,768,278,633	△41,827,968,276
(配 当 等 相 当 額)	( 7,340,372,597)	( 7,223,920,962)	( 7,187,881,411)	( 7,161,028,106)	( 7,113,514,781)	( 7,104,039,907)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△49,796,880,789)	(△49,126,411,501)	(△48,973,655,751)	(△48,912,404,818)	(△48,881,793,414)	(△48,932,008,183)
(G) 計 (D+E+F)	△57,045,678,637	△57,876,859,949	△58,026,800,560	△56,536,621,852	△57,959,603,316	△56,287,330,948
(H) 收 益 分 配 金	△ 314,289,024	△ 308,947,370	△ 307,168,532	△ 305,687,149	△ 302,897,281	△ 302,192,184
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△57,359,967,661	△58,185,807,319	△58,333,969,092	△56,842,309,001	△58,262,500,597	△56,589,523,132
追 加 信 託 差 損 益 金	△42,456,508,192	△41,902,490,539	△41,785,774,340	△41,751,376,712	△41,768,278,633	△41,827,968,276
(配 当 等 相 当 額)	( 7,340,372,597)	( 7,223,920,962)	( 7,187,881,411)	( 7,161,028,106)	( 7,113,514,781)	( 7,104,039,907)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△49,796,880,789)	(△49,126,411,501)	(△48,973,655,751)	(△48,912,404,818)	(△48,881,793,414)	(△48,932,008,183)
分 配 準 備 積 立 金	724,888,108	708,515,439	714,072,959	731,184,144	725,630,787	749,023,865
繰 越 損 益 金	△15,628,347,577	△16,991,832,219	△17,262,267,711	△15,822,116,433	△17,219,852,751	△15,510,578,721

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 分配金の計算過程

第101期計算期間末における費用控除後の配当等収益(326,125,667円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,340,372,597円)および分配準備積立金(713,051,465円)より分配対象収益は8,379,549,729円(10,000口当たり1,066円)であり、うち314,289,024円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第102期計算期間末における費用控除後の配当等収益(312,489,510円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,223,920,962円)および分配準備積立金(704,973,299円)より分配対象収益は8,241,383,771円(10,000口当たり1,067円)であり、うち308,947,370円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第103期計算期間末における費用控除後の配当等収益(322,215,832円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,187,881,411円)および分配準備積立金(699,025,659円)より分配対象収益は8,209,122,902円(10,000口当たり1,068円)であり、うち307,168,532円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第104期計算期間末における費用控除後の配当等収益(333,649,167円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,161,028,106円)および分配準備積立金(703,222,126円)より分配対象収益は8,197,899,399円(10,000口当たり1,072円)であり、うち305,687,149円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第105期計算期間末における費用控除後の配当等収益(321,159,983円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,113,514,781円)および分配準備積立金(707,368,085円)より分配対象収益は8,142,042,849円(10,000口当たり1,075円)であり、うち302,897,281円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

第106期計算期間末における費用控除後の配当等収益(334,111,062円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(7,104,039,907円)および分配準備積立金(717,104,987円)より分配対象収益は8,155,255,956円(10,000口当たり1,079円)であり、うち302,192,184円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

# アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド（ブラジルリアルコース）

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
1万口当たりの分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。  
ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## 【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	(2018年4月10日 ～2018年5月8日)	(2018年5月9日 ～2018年6月8日)	(2018年6月9日 ～2018年7月9日)	(2018年7月10日 ～2018年8月8日)	(2018年8月9日 ～2018年9月10日)	(2018年9月11日 ～2018年10月9日)
当期分配金	40	40	40	40	40	40
（対基準価額比率）	(1.460%)	(1.596%)	(1.637%)	(1.537%)	(1.705%)	(1.569%)
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,026	1,027	1,028	1,032	1,035	1,039

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 《お知らせ》

- ・当ファンドは、主要投資対象とする「ストラクチャード米国ハイ・イールド・ボンド」について、欧州証券市場監督局（ESMA）の新規制に対応する同様の投資信託「ストラクチャード米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」に入替えるため、2018年4月9日現在の受益者の皆さまを対象に書面決議を行いました。その結果、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上の賛成を得られましたので、2018年5月30日を適用日として投資信託約款に所要の変更を行いました。

## ストラクチャ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル

### < 1. 補足情報 >

「ストラクチャ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル（I 4 シェアクラス、円）」は、「ストラクチャ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」にて運用が行われています。

つきましては、2018年10月8日現在における「ストラクチャ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」の補足情報を掲載しております。

なお、「ストラクチャ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」は2018年6月6日に設定されましたが、決算日が毎年12月31日のため初回決算（2018年12月31日）を迎えておりません。そのため、当該運用報告書作成期に開示できる決算情報はございません。

### ■有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2018年10月8日現在）

#### 債券

銘柄				利率 (%)	通貨	額面金額	円換算評価額	償還年月日
アメリカ	SPRINT CAP CORP	8.75	02-32 15/03S	8.75	USD	1,093,000	137,623,978	2032/03/15
	LTF MERGER SUB INC	8.50	15-23 15/06S	8.5	USD	1,046,000	123,642,629	2023/06/15
	CCO HOLDINGS 144A	5.75	16-26 15/02S	5.75	USD	1,071,000	120,805,760	2026/02/15
	HCA INC	7.50	11-22 15/02S	7.5	USD	912,000	112,555,756	2022/02/15
	CALPINE	5.375	14-23 15/01S	5.375	USD	991,000	105,371,161	2023/01/15
その他	ENDO FIN/ENDO LTD/	6.00	15-23 15/07S	6	USD	1,024,000	103,488,112	2023/07/15
アメリカ	DISH DBS CORP	5.875	15-24 15/11S	5.875	USD	981,000	99,521,924	2024/11/15
	T-MOBILE USA	6.50	15-26 15/01S	6.5	USD	816,000	96,620,656	2026/01/15
	ALLY FINANCIAL	4.625	15-25 30/03S	4.625	USD	866,000	96,214,937	2025/03/30
	ITALICS MERGER SUB	7.125	15-23 15/07S	7.125	USD	821,000	95,421,282	2023/07/15
	FRONTIER COMM	10.50	16-22 15/09S	10.5	USD	941,000	94,732,694	2022/09/15
	CALIFORNIA RES 144A	8.00	15-22 15/12S	8	USD	854,000	93,702,216	2022/12/15
	GOLDEN NUGGET INC	6.75	16-24 15/10S	6.75	USD	816,000	93,067,958	2024/10/15
	UPCB FINANCE IV 144A	5.375	15-25 15/01S	5.375	USD	818,000	92,103,378	2025/01/15
	NAVIENT CORP	7.25	12-22 25/01S	7.25	USD	753,000	89,903,704	2022/01/25
アメリカ	INFOR SOFTWARE PIK	7.125	14-21 01/05S	7.125	USD	785,000	89,741,844	2021/05/01
	JEFFERIES FIN LLC	7.375	13-20 01/04S	7.375	USD	753,000	86,666,179	2020/04/01
	INFOR(US)	6.50	16-22 15/05S	6.5	USD	753,000	85,984,774	2022/05/15
カナダ	BAUSCH HEALTH CPANIES	9.00	17-25 15/12S	9	USD	699,000	85,234,652	2025/12/15
アメリカ	SCIENTIFIC GAMES	10.00	14-22 01/12S	10	USD	703,000	83,856,868	2022/12/01
	FREEMPORT MCMORAN	3.875	13-23 15/03S	3.875	USD	770,000	83,442,163	2023/03/15
	EP ENERGY LLC	9.375	18-24 01/05S	9.375	USD	875,000	83,263,255	2024/05/01
カナダ	101178 BC	5.00	17-25 15/10S	5	USD	779,000	83,197,047	2025/10/15
アメリカ	JACK OHIO FIN LLC/	6.75	16-21 15/11S	6.75	USD	708,000	82,592,905	2021/11/15
カナダ	BOMBARDIER 144A	7.50	15-25 15/03S	7.5	USD	690,000	80,279,230	2025/03/15
アメリカ	WINDSTREAM SERVICES	8.75	17-24 15/12S	8.75	USD	1,313,000	80,200,808	2024/12/15
カナダ	VALEANT PHARMACEU INT	5.875	15-23 15/05S	5.875	USD	703,000	77,294,094	2023/05/15
アメリカ	COGENT COMM FIN 144A	5.625	14-21 15/04S	5.625	USD	670,000	76,544,930	2021/04/15
	ZAYO GROUP	6.00	15-23 01/04S	6	USD	657,000	76,303,789	2023/04/01
	GEO GROUP	6.00	16-26 15/04S	6	USD	683,000	73,394,677	2026/04/15

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

USD (米ドル)

ストラクチャラ-米国ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル

■外国為替取引 [NDF]

(2018年10月8日現在)

買 建	契 約 額	売 建	契 約 額	満 期 日	評 価 損 益
					日本円
ブラジルリアル	644,608,206.00	米ドル	162,000,000.00	2018/12/4	1,007,287,624
米ドル	4,000,000.00	ブラジルリアル	16,732,996.00	2018/12/4	△49,588,919
				合計	957,698,705

## CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

### < 2. 補足情報 >

「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2018年2月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2018年10月9日現在における「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の補足情報を掲載しております。

#### ■主要な売買銘柄（2018年2月16日から2018年10月9日まで）

##### 公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
平成26年度第1回福岡市公募公債（5年）	300,702		
平成26年度第2回千葉県公募公債	150,346		—

（注1）金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）国内の現先取引によるものは含まれておりません。

#### ■組入資産の明細（2018年10月9日現在）

##### 公社債

##### (A) 債券種類別開示

##### 国内（邦貨建）公社債

区 分	2018年10月9日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	450,000	450,577	59.2	—	—	—	59.2
合 計	450,000	450,577	59.2	—	—	—	59.2

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

（注4）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

##### (B) 個別銘柄開示

##### 国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地方債証券	平成26年度第1回福岡市公募公債（5年）	0.209	300,000	300,402	2019/6/26
	平成26年度第2回千葉県公募公債	0.209	150,000	150,175	2019/5/24
合 計			450,000	450,577	

（注）額面・評価額の単位未満は切捨てです。

## CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

## 運用報告書

《第11期》

決算日：2018年2月15日

（計算期間：2017年2月16日～2018年2月15日）

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率 比	純資産額 総
	基	準	額		
	円	円	%	%	百万円
7期（2014年2月17日）	10,076	0	0.0	79.5	3,458
8期（2015年2月16日）	10,077	0	0.0	79.2	5,683
9期（2016年2月15日）	10,077	0	0.0	66.6	4,511
10期（2017年2月15日）	10,067	0	△0.1	63.6	791
11期（2018年2月15日）	10,064	0	△0.0	65.3	770

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

■ 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率
		騰	落	
(期 首) 2017年 2月15日	円 10,067	% —	% —	% 63.6
2月末	10,067	0.0		63.6
3月末	10,066	△0.0		63.0
4月末	10,066	△0.0		63.2
5月末	10,065	△0.0		63.3
6月末	10,065	△0.0		64.0
7月末	10,064	△0.0		63.9
8月末	10,064	△0.0		63.6
9月末	10,063	△0.0		63.5
10月末	10,063	△0.0		62.4
11月末	10,062	△0.0		62.6
12月末	10,062	△0.0		64.0
2018年 1月末	10,063	△0.0		65.4
(期 末) 2018年 2月15日	10,064	△0.0		65.3

(注) 騰落率は期首比です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第11期 (2017年 2月16日 ～2018年 2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	1円 (1) (0) (0)	0.011% (0.009) (0.001) (0.002)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	0 (0)	0.001 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	1	0.012	

期中の平均基準価額は10,064円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## ■期中の売買及び取引の状況（2017年2月16日から2018年2月15日まで）

## 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	203,864	—
	特殊債証券	305,727	(500,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■主要な売買銘柄（2017年2月16日から2018年2月15日まで）

## 公社債

買付銘柄	金額	売付銘柄	金額
	千円		千円
第30回公営企業債券	305,727	—	—
平成20年度第4回北海道公募公債	203,864	—	—

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

## ■利害関係人との取引状況等（2017年2月16日から2018年2月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2018年2月15日現在）

## 公社債

## (A) 公社債種類別

## 国内（邦貨建）公社債

区分	当			期				
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			2年未満
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	200,000	201,398	26.1	—	—	—	26.1	
特殊債証券 (除く金融債)	300,000	302,181	39.2	—	—	—	39.2	
合計	500,000	503,579	65.3	—	—	—	65.3	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

## (B) 公社債銘柄別

## 国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
地方債証券	平成20年度第4回北海道公募公債	1.96	200,000	201,398	2018/6/27
特殊債証券(除く金融債)	第30回公営企業債券	1.97	300,000	302,181	2018/6/20
合計			500,000	503,579	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

■投資信託財産の構成（2018年2月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	503,579	65.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	267,324	34.7
投 資 信 託 財 産 総 額	770,903	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2018年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	770,903,218円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	264,865,654
公 社 債(評価額)	503,579,000
未 収 利 息	2,458,564
(B) 負 債	86,382
未 払 信 託 報 酬	85,729
未 払 利 息	653
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	770,816,836
元 本	765,948,597
次 期 繰 越 損 益 金	4,868,239
(D) 受 益 権 総 口 数	765,948,597口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,064円

(注記事項)

期首元本額	785,904,214円
期中追加設定元本額	34,301,587円
期中一部解約元本額	54,257,204円

■損益の状況

当期 自2017年2月16日 至2018年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	8,921,262円
受 取 利 息	9,175,922
支 払 利 息	△ 254,660
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 9,061,326
売 買 損 益	251,553
売 買 損 益	△ 9,312,879
(C) 信 託 報 酬 等	△ 91,386
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 231,450
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 505,229
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,604,918
(配 当 等 相 当 額)	( 4,342,285)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,262,633)
(G) 計 (D+E+F)	4,868,239
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	4,868,239
追 加 信 託 差 損 益 金	5,604,918
(配 当 等 相 当 額)	( 4,342,285)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,262,633)
分 配 準 備 積 立 金	12,952,988
繰 越 損 益 金	△13,689,667

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。